

H30年度農地利用状況調査結果集計表

地区番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	合計
地区名		金田	岩根	中郷	清川	木更津	波岡	鎌足	富岡	馬來田	
調査対象数	筆数	4,790	7,268	8,677	4,957	2,335	3,014	3,445	3,674	8,323	46,483
	面積	2,929,996	3,464,686	6,280,301	2,919,228	1,262,525	1,499,876	3,301,344	2,923,757	5,272,224	29,853,937

調査コード	調査状況	金田	岩根	中郷	清川	木更津	波岡	鎌足	富岡	馬來田	調査済計	
1	耕作地	筆数	3,980	6,405	7,643	3,636	1,690	2,700	2,690	3,198	5,395	37,337
		面積	2,459,972	3,092,009	5,705,669	2,182,691	887,934	1,270,490	2,634,265	2,566,905	3,327,618	24,127,553
2	保全管理 (不作付地)	筆数	164	187	604	343	167	70	220	207	934	2,896
		面積	110,574	105,415	337,887	190,717	103,017	62,772	162,677	154,171	545,022	1,772,252
3	2号遊休農地 機構借受可能	筆数	1	3	145	15	108	5	18	15	7	317
		面積	264	1,592	78,678	5,934	67,737	5,590	16,773	10,276	8,072	194,916
4	1号遊休農地 (A分類)	筆数	431	202	203	250	348	33	91	61	97	1,716
		面積	244,278	93,363	113,207	160,707	194,163	29,894	98,561	48,316	58,363	1,040,852
5-1	非農地(再生利用 困難な農地)	筆数	208	439	82	488	22	105	158	73	1,264	2,839
		面積	113,793	164,594	44,860	260,110	9,674	68,344	129,932	46,864	810,154	1,648,325
5-2	立入困難	筆数	6	32	0	225	0	101	268	120	626	1,378
		面積	1,115	7,713	0	119,069	0	62,786	259,136	97,225	522,995	1,070,039
合計	筆数	4,790	7,268	8,677	4,957	2,335	3,014	3,445	3,674	8,323	46,483	
	面積	2,929,996	3,464,686	6,280,301	2,919,228	1,262,525	1,499,876	3,301,344	2,923,757	5,272,224	29,853,937	
調査割合	筆数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100%	
	面積	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100%	
遊休農地 (3、4)	筆数	432	205	348	265	456	38	109	76	104	2,033	
	面積	244,542	94,955	191,885	166,641	261,900	35,484	115,334	58,592	66,435	1,235,768	

地区別調査件数割合

調査状況	区分	金田	岩根	中郷	清川	木更津	波岡	鎌足	富岡	馬来田	全体割合
1 耕作地	筆数	83.1%	88.1%	88.1%	73.4%	72.4%	89.6%	78.1%	87.0%	64.8%	80.3%
	面積	84.0%	89.2%	90.9%	74.8%	70.3%	84.7%	79.8%	87.8%	63.1%	80.8%
2 保全管理 (不作付地)	筆数	3.4%	2.6%	7.0%	6.9%	7.2%	2.3%	6.4%	5.6%	11.2%	6.2%
	面積	3.8%	3.0%	5.4%	6.5%	8.2%	4.2%	4.9%	5.3%	10.3%	5.9%
3 2号遊休農地 機構借受可能	筆数	0.0%	0.04%	1.7%	0.3%	4.6%	0.2%	0.5%	0.4%	0.1%	0.7%
	面積	0.0%	0.05%	1.3%	0.2%	5.4%	0.4%	0.5%	0.4%	0.2%	0.7%
4 1号遊休農地 (A分類)	筆数	9.0%	2.8%	2.3%	5.0%	14.9%	1.1%	2.6%	1.7%	1.2%	3.7%
	面積	8.3%	2.7%	1.8%	5.5%	15.4%	2.0%	3.0%	1.7%	1.1%	3.5%
5-1 非農地(再生利用 困難な農地)	筆数	4.3%	6.0%	0.9%	9.8%	0.9%	3.5%	4.6%	2.0%	15.2%	6.1%
	面積	3.9%	4.8%	0.7%	8.9%	0.8%	4.6%	3.9%	1.6%	15.4%	5.5%
5-2 立入困難	筆数	0.1%	0.4%	0.0%	4.5%	0.0%	3.4%	7.8%	3.3%	7.5%	3.0%
	面積	0.0%	0.2%	0.0%	4.1%	0.0%	4.2%	7.8%	3.3%	9.9%	3.6%

コード	項目	項目説明	
1	耕作地	耕作されている農地。	
2	保安全管理 (不作付地)	耕作はされていないが、維持管理(草刈・耕うん等)がされている農地。 不作付地で、耕作される見込の農地。	
3	2号遊休農地	農地中間管理機構 が借り受け可能	その農業上の利用の程度がその周辺の地域における農地の利用の程度に比較して著しく劣っていると認められる農地。 例:草刈等、農家が保有しているトラクターや耕うん機等を利用した通常の農作業で耕作が可能となる農地であり、かつ農地中間管理機構が借り受け不適な状況に該当しない農地。
4	1号遊休農地 (A分類)	農地中間管理機構 が借り受け困難	現に耕作の目的に供されておらず、引き続き耕作の目的に供されていないと見込まれる農地。 例:笹やススキなど多年生雑草や木が繁茂し、農家が保有しているトラクターや耕うん機等を利用した通常の農作業だけでは耕作ができない農地、または、農家が保有しているトラクターや耕うん機等を利用した通常の農作業で耕作が可能となる農地であり、かつ農地中間管理機構が借り受け不適な状況に該当する農地。
5-1	非農地 再生利用が困難な 農地(B分類)	再生利用が困難と見込まれる荒廃農地。 山林や原野化するなど、農地に復元することが困難な農地。	
5-2	立ち入り困難な 農地(B分類)	進入路が荒廃しているため、立ち入り困難で調査できないが、その先が非農地と考えられる農地。	